



## 離島における地域実習 1

鹿児島大学 FD 委員会 FD ガイド WG

【発行 / 2015年10月】

### 実習とは？

講義などで学んだ知識や技術を、実際に適用して試してみることです。実習では机上の学習で得られない多くの効果が期待できます。主なものを挙げましょう。

- \* 知識・技術の背景を理解することができる
- \* 知識・技術の体系化が望める
- \* 知識・技術の定着が促進され、強固になる
- \* 基礎的な資質能力の基盤の上に、社会で必要な実践力・応用力が育成される
- \* 現場を経験することで、将来関連する職業を選択する可能性が広がる

実習の効果を高めるためには、特に以下の点に留意が必要です。

- \* 実習に先立って事前学習（問題設定）を行う
- \* 知識や技術の定着のために事後学習、事後講義、振り返り等を記憶が新鮮なうちに行う

### 地域実習の意義

- \* 地域独特の現象・事例を観察・体験できる
- \* 地域のニーズに即した知識・技術を学べる
- \* 地元で実習を行うことで、実習の機会が増える
- \* 実習で観察・体験した成果を、身近に生かすことができる
- \* 住み慣れた土地で新しい発見をすることができる
- \* 地域に対する使命感を身につける機会がもてる

特に多くの離島を抱える鹿児島県にある鹿児島大学は、離島独特のさまざまな問題を解決することが期待されており、産業、教育、医療等の多くの分野で離島における実習は重要な意味をもっています。

### 離島における地域実習の実例

鹿児島大学で行われている実習から2つ紹介しましょう。

#### 1) 農学部生物環境学科森林科学コース 「屋久島実習」

【2015年度担当：鶴川 信 准教授】

- Q. 開講時期はいつですか？
- A. 例年、夏季休暇中で8月終わりから9月初旬くらいで、コース分けした2年生を連れていきます。
- Q. 本実習の目的は何ですか？
- A. 自然科学的に森林を観察することと、社会科学的に森林にかかわる生業を学ぶことです。



写真1. 土埋木貯木場で木材流通の説明を受ける農学部の「屋久島実習」受講生

1号

2号

3号

4号

5号

6号

7号

8号

9号

10号



**Q. 屋久島でやることの特徴や利点は何ですか？**

**A.** まず、世界自然遺産である価値の高い自然環境を観察できること、次にそのような特異な自然環境の中で営まれてきた農林業に触れることができることです。

**Q. 実習のコツや魅力は何ですか？**

**A.** 地元のプロから話を聞けることです。この実習では、屋久杉材「土埋木」の切り出しを管理する営林署長に直に話を聞き、現地を案内してもらえます。これによって、江戸時代から屋久杉の木材加工品を幕府に納めてきた、島の人々の生活と自然環境の関係の歴史、そして現在の問題を肌で感じることができるのです。

**2) 医学部保健学科看護学専攻 「総合テーマ実習」【2015年度科目責任者：新地 洋之 教授】**

**Q. 開講時期はいつですか？**

**A.** カリキュラム改正により、今年度から開講された看護学専攻の4年生90名を対象とした新しい実習で、7月の最終週に実施されます。

**Q. 本実習の目的は何ですか？**

**A.** 本実習は看護学実習の最終段階にあたり、学生自ら実習課題の選択、実習計画の立案を行い、看護職としての将来の活動につなげることをねらいとしています。県内の離島やへき地で実習を希望する学生も30名近くいます。

**Q. 離島で実習をやることの特徴や利点は何ですか？**

**A.** 鹿児島県は大小多くの島嶼を有しております。本実習により、離島における暮らしや交通事情、医療資源の現状を肌で感じることで、離島および島の人々への認識が深まり、看護職としての将来の活動につながるものと期待しています。

**Q. 実習の魅力は何ですか？**

**A.** 離島で就業している医師、看護師、保健師、助産師、ソーシャルワーカーなどから直接指導を受けられることや、離島の救急医療、周産期医療などを経験できることです。さらに、島の人々と直接触れ合えることです。学生のみならず引率する若手教員も多くのことを学ぶことができ、かけがえのない貴重な体験を味わえることが最大の魅力です。本実習により、将来の離島医療・看護を担う人材が育成されることを大いに期待しております。



**写真2.** 鹿児島県立大島病院全景  
(左部分は今年新設されたヘリポート併設の救命救急センター)



**写真3.** 救命救急センター前での実習学生のワンショット

**【鹿児島大学FD委員会FDガイドWG】**

坂巻 祥孝(農学部委員) 梁川 英俊(法文学部委員) 假屋園 昭彦(教育学部委員)

新地 洋之(医学部委員) 采女 博文(司法政策研究科委員)